

令和4年度 小松空港利用状況

2022/7/31 現在

1 旅客

(1)国内線

(単位:人)

	令和4年度				令和3年度				対前年度比		備 考
	7月分	7月利用率	累計	利用率%	7月分	7月利用率	同月末累計	利用率%	7月分	累計	
東京便	66,145	55.1	233,209	54.9	31,747	61.4	100,066	50.3	+108.4%	+133.1%	
札幌便	6,844	57.2	20,966	43.8	729	60.3	1,857	58.0	+838.8%	+1,029.0%	
福岡便	9,133	49.3	36,792	55.5	6,708	57.2	22,248	47.8	+36.2%	+65.4%	
仙台便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	休止
那覇便	4,636	45.3	16,290	47.0	1,375	27.8	4,014	21.3	+237.2%	+305.8%	
成田便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	休止
国内チャーター便	346	51.5	1,282	54.5	244	48.4	306	45.5	+41.8%	+319.0%	
合 計	87,104	53.9	308,539	53.6	40,803	58.2	128,491	47.9	+113.5%	+140.1%	

(2)国際線

(単位:人)

		令和4年度				令和3年度				対前年度比		備 考
		7月分	7月利用率	累計	利用率%	7月分	7月利用率	同月末累計	利用率%	7月分	累計	
定期便	ソウル便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	H25.10～週4→3便 H26.3～週3→4便 H27.2～週4→3便 H27.7 全便運休 R1.9.29～11.16全便運休 R2.3.6～ 全便運休
	上海便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	H20.4～週3→4便 R1.7/13～9/28 週5便 R1.10.27～週6便 R2.2.9～週2便 R2.2.16～週1便 R2.3.3～ 全便運休
	台北便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	H24.9～週4→5便 H24.10～週5→7便 H27.12～週7→5便(期間減便) H28.4.15～5.31毎日運航 H28.10.10～毎日運航 H29.6.3～週7→5便 H30.1 タカ-エア台湾就航(木・日)により、デイリー化 R2.2.26～ エバー航空全便運休 R2.3.1～4.30 タカ-エア台湾全便運休 R2.3.1～ エバー航空1便復便 R2.3.12～ エバー航空全便運休
	香港便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	H31.4～10 週2便
	定期便計	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	
	チャーター便	便数	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—
	利用者数	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	
	行き先											
	利用者数合計	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	

※利用者数は出発・到着の計

(3)総利用者数(国内線+国際線)

(単位:人)

	令和4年度		令和3年度		対前年度比	
	7月分	累 計	7月分	同月末累計	7月分	累 計
総利用者数	87,104	308,539	40,803	128,491	+113.5%	+140.1%

2 国際貨物

総取扱量

(単位:トン)

		令和4年度		令和3年度		対前年度比	
		7月分	累 計	7月分	同月末累計	7月分	累 計
輸出	計	162	569	192	751	▲15.5%	▲24.3%
輸入	計	336	1,196	239	860	+41.0%	+39.0%
総 計		499	1,764	431	1,611	+15.8%	+9.5%

貨物取扱量はトン単位で四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

○カーゴルックス便(貨物専用機での輸送)

【輸出】自動車部品、医薬品(臨床検査薬)、電子機器・部品等、【輸入】乳製品(チーズ等)、医薬品(免疫血清等)、機械設備・部品等

○シルクウェイ・ウエスト・エアラインズ(貨物専用機での輸送)

【輸出】工場用設備、自動車部品等、【輸入】医療機器、電子機器、化学品等

○上海便(旅客機の貨物スペースを活用した輸送)

【輸入】衣類、服飾品、雑貨類等

○ソウル便(旅客機の貨物スペースを活用した輸送)

【輸入】シリコンウエハー、プラスチック製品等

○台北便(旅客機の貨物スペースを活用した輸送)

【輸出】生鮮品、機械部品、電子部品、【輸入】機械部品、電子部品等